

2025-26 RIテーマ

**UNITE
FOR
GOOD**

 よいことの
ために
手を取りあおう

WEEKLY
 Rotary
 Club of Toyohashi
 RI D2760

2025-26 クラブテーマ

 「話があり、和をもち、
そこに大きな輪をまわそう」
 ～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を
皆の心に咲かせよう～

 75th
 国際ロータリークラブ

1950年8月10日創立

2025-26年度RI第2760地区 地区大会及び第16回(通算3646)例会

本会議

RI会長メッセージならびに現況報告

四宮 孝郎 RI会長代理



今回の地区大会にはご夫妻でご参加くださいました。ホテルアソシア豊橋にご宿泊の際、朝に目を覚まされカーテンを開けると、正面の豊栄ビルに掲げられた「ポリオ根絶」の懸垂幕が目に入り、豊橋RCの創立75周年記念事業の活動に、思わず朝から清々しい気持ちになられたそうです。その誇らしさを感じるとともに、ポリオ根絶活動を継続することの大切さにも触れていただき、この地区大会の意義などをお話いただきました。

主催者挨拶ならびに地区現況報告

鈴木 康仁 第2760地区ガバナー



RIメッセージである「UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)」の下、第2760地区活動方針「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって絆を深め奉仕の歯車を力強く廻そう！～」についてお話いただきました。またポリオ撲滅に向けての活動、この地区の会員増強の現状にも触れ、今年度の残りの日々の活動についても呼び掛けをしていただきました。

演奏

陸上自衛隊 第10音楽隊



国際ロータリーソング斉唱の伴奏をはじめ、銀河鉄道999の主題歌など感動の演奏をしていただきました。訓練された一糸乱れぬ演奏は、災害時や緊急時の出発式で、隊員の背中を押す役割もあるものと想像しました。

講演

 第27代 第6施設群長 兼
 第42代 豊川駐屯地司令 一等陸佐 林 豊 様


「陸上自衛隊の概要・取組」と題して、我が国の安全保障・防衛政策、日本にある自衛隊の配備、災害や緊急時対応をパワーポイントを基に分かり易くご講演いただきました。また、その為の訓練や演習についても触れていただき、「平和」は当たり前ではなく、自助努力や他国との連携など様々な要因から保たれていることが理解できました。

大会記念行事 感謝状贈呈



鈴木ガバナーから大村秀章愛知県知事と竹本幸夫豊川市長へ寄付目録の贈呈、大村知事並びに竹本市長からは感謝状とロータリークラブに対するお礼と激励のご挨拶をいただきました。

歓迎の挨拶 ホストクラブ会長 田中 幹人 豊川RC会長



会場である豊川市総合体育館はかつて豊川海軍工廠があった地であり、空襲で焼け野原となった歴史があります。その地で皆さんと一緒に「平和」について

考えるべく、豊川駐屯地の林司令官の講演、第10音楽隊の演奏を企画しました。

豊川市は、日本三大稲荷のひとつ「豊川稲荷」の門前町として発展し、商売繁盛の御利益と鰻料理でにぎわった歴史を持ち合わせ、人と人のつながりを大切にする風土があります。「また豊川にきたい」と思ってもらうことのできる大会にしたいとご挨拶がありました。

第16回 (通算3646) 例会

会長挨拶

井川 和英 会長



第16回例会は初の試みで、地区大会の参加を兼ねた例会となります。昨日の大会1日目にRI会長代理の四宮孝郎様のご夫妻で参加され、この大会の意義などをお話いただきました。その後、青少年・学友フォーラム等が開催された後、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が盛大に行われました。

本日、大会2日目はあいにくの雨となりましたが、色々なことを学んでいただければと思います。また、最大の目的は「寄付」でございます。ポリオや能登半島地震、ローターアクトなど各ブースを訪問してください。長い一日となりますが、よろしくお願いいたします。

会場スナップ



来賓紹介では、第2760地区パストガバナーである村井總一郎会員がスクリーンに映し出されました。またポリオブースでは、地区に出向されている久保田充三会員が寄付の呼びかけをしておりました。



例会予定

次のプログラム

11月20日(木) ●TECの報告会(夜間)

- 11月27日(木) 休会
- 12月4日(木) 年次総会、イニシエーションスピーチ
- 12月11日(木) ラックベンディング村を中心としたチェンライ北部地区訪問の報告会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

